

## 平成29年度シラバス（現代文B）

学番78 新潟県立海洋高等学校

教科（科目）	現代文B	単位数	2単位	学年（コース）	3学年（全コース）
使用教科書	高等学校 標準現代文B（第一学習社）				
副教材等	常用漢字の1、2トライ（浜島書店）				

### 1. 学習目標

近代以降の様々な文章を読む能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで表現し読書することによって思考力や心情を豊かにする。

### 2. 指導の重点

- ①常用漢字の習得（読み、書き）を目指した指導。
- ②一般常識的言語知識の習得を目指した指導。
- ③文章を正確に読解する能力を高める。文章を書く能力を高める。

### 3. 学習計画

月	単元名 教材	学習のねらい	学習活動（指導内容）	時間	評価方法
	<b>春課題考査</b>			1	
4	世界を見つめる ワスレナグサ (星野 道夫)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随想の読解のしかたを習得する。</li> <li>・文章の構成の特徴について理解する。</li> <li>・作品の主題に迫り、自然と人間のかかわりについて問題意識を持つ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現を辞書で調べる。</li> <li>・音読 ・全体の構成理解。</li> <li>・タイトルの意味を理解する。</li> <li>・主題に迫り、自然についての思索を深める。</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> <li>・課題の提出</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・ノートの提出</li> </ul>
5	食と想像力 (辺見 庸)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・随想の読解のしかたを習得する。</li> <li>・日本とタイ、猫と人間という対比から筆者の考えを読み取る。</li> <li>・食という身近なものを新たな視点から見つめ直し、自己に引きつけて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音読 ・漢字の読み書き</li> <li>・語句の意味</li> <li>・日本の飽食文化とアジアの経済実態を認識する。</li> <li>・本文の内容をふまえ、社会のひずみへの問題提起を理解する。</li> </ul>	4	
	<b>一学期中間考査</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・復習と重点整理</li> </ul>	1 1	
6	小説を読む（一） 話を聞かせて (山本文緒)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代の短編小説を読解する。</li> <li>・作品の構成の特徴、「私」の心情の変化について理解する。</li> <li>・小説の主題に迫り、「自分と他人」「思いやり」などについて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通読と大意の把握</li> <li>・構成と展開の把握</li> <li>・登場人物の心情理解</li> <li>・タイトルの意味を考える</li> <li>・感想をまとめ、「働くこと」について浮き彫りになった点を考える。</li> </ul>	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・指名音読</li> <li>・課題の提出</li> <li>・小テスト</li> <li>・定期考査</li> <li>・ノートの提出</li> </ul>
	新しい視点 思い込みの危険性 (安斎育郎)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的な文章を読解する。</li> <li>・具体例と抽象的記述との関係を理解する。</li> <li>・「思い込み」に陥ることの危険性について、自己の体験とも対照しながら考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音読 ・漢字の読み書き</li> <li>・語句の意味</li> <li>・「主観的命題」「客観的命題」の判断の違いを確認する。</li> <li>・「思い込み度テスト」に取り組む。</li> </ul>	4	
	物語を発現する力 (佐藤雅彦)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論理的な文章を読解する。</li> <li>・「五コマ漫画」・「八つのシーン」を見て「物語」をつくり発表する。</li> <li>・「物語を発現する力」の持つ意味を、自身の体験などに引きつけて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音読 ・漢字の読み書き</li> <li>・キーワードから要旨を的確につかむ。</li> <li>・「人間に用意された生きていくための力」の内容を把握してまとめる。</li> <li>・筆者の主張の確認として「学習」を行う。</li> </ul>	4	
	<b>一学期末考査</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・復習と重点整理</li> </ul>	1 1	
7	<b>言語活動</b> 意見文の書き方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見文の書き方を習得する。</li> <li>・自らの問題意識を絞り込んだテーマを設定し、自分の意見を明確に述べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いくつかの条件を指定し、400字程度の意見文を書く。</li> <li>・相互評価し、より明確に伝える文章に書き直す。</li> <li>・学習プリント使用</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の提出</li> </ul>
	敬語の学習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敬語の基本と応用問題</li> </ul>		2	
8	<b>夏課題考査</b> わたしを表現する			1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品提出</li> <li>・発表</li> </ul>
9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分に関することや、自己の考えを客観的に把握する。</li> <li>・話す、書くという表現活動を通じ、自分のことをわかりやすく伝</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章型の自己PRを作成する。</li> <li>・スピーチ型の敬語で話す自己PRを相互に行う。</li> </ul>	2	

		える工夫を学習する。			
10	生への模索 経験の教えについて (森本哲郎)	・論理的な文章を的確に読解する。 ・生きていくうえで経験に学ぶことの難しさと重要性を読み取ることに、問題意識を養う。	・音読 ・漢字の読み書き ・語句の意味・段落の要点整理 ・指示語、接続語の正しい理解 ・経験と自己認識の関係を理解する。	4	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査 ・ノートの提出
	小説を読む(二) 卒業 (魚住直子)	・まとまった分量の小説を読解する。 ・「仕事」や「友情」、「責任」について考える契機とする。	・音読・比喻表現の理解 ・漢字、語句 ・心情理解 ・タイトルの意味を考える。	5	
	二学期中間考査		・復習と重点整理	1 1	
11	バグダッドの靴磨き (米原万里)	・まとまった分量の小説を読解する。 ・現代の戦争を題材とした小説を読むことで、現在の国際情勢や戦争について理解を深める。	・音読・熟語、慣用表現の確認 ・実話を下地にしたフィクションという作品の位置づけを理解する。 ・背景と人物の心理を理解する。 ・筆者が訴えたいことにせまる。	4	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査 ・ノートの提出
12	短歌と俳句 折々のうた (大岡 信)	・評論の形をとった文章の読解を通して、近代短歌、俳句の鑑賞のしかたを習得する。 ・作品と鑑賞文との対応関係を理解し、すぐれた鑑賞を味わう。	・リズムに注意して音読する。 ・短歌、俳句独特の表現や効果を理解する。 ・歌人・俳人について理解を深める。 ・自分で鑑賞文を書いてみる。	4	・鑑賞文の提出
	二学期末考査		・復習と重点整理	1 1	
1	聞き書きの制作	・インタビューのしかたを学び、聞く技術を高める。 ・社会人の身近な他者から生き方を学び、自分に取り込むための表現を習得する。	・聞き書きの例を読み、インタビューから一人称に表現し直す手順を学ぶ。 ・実作をする。 ・作品を発表し相互評価する。	5	・課題の提出
2	小説を読む(三) 山月記 (中島 敦)	・すぐれた短編小説を読み、鑑賞力を深める。 ・漢文訓読調の文章を味わい、表現力、感受性を豊かにする。 ・主人公を襲う運命について考え、自己の生き方に考えを向ける。	・全文を正しく音読する。 ・難語句を調べる。 ・漢文脈を駆使した独特の表現を理解する。 ・変身に込められた意味を考える。 ・『人虎伝』を読み、より深い作品理解に努める。	6	・授業態度 ・発問評価 ・指名音読 ・課題の提出 ・小テスト ・定期考査 ・ノートの提出
	学年末考査 自分史を書く	・高校終了までの自己にまつわるトピックを拾い、自己表現と内省に役立てる。	・フォームを活用しながら自己を振り返る。 ・ある程度の長さになるよう文章を書き上げる。	1 1	・課題の提出

計 6 4 時間 (55 分授業)

#### 4. 課題・提出物等

- ・「常用漢字の12トライ」の仕上げ問題を用いた月例漢字テストを実施する。
- ・長期休業中課題は別途指示する。各学期の評価に含む。
- ・課題等の提出は単位認定の必須条件とする。

#### 5. 評価規準と評価方法

評価は以下の5つを総合的に判断して行う。

評価の観点				
a. 関心・意欲・態度	b. 話す・聞く能力	c. 書く能力	d. 読む能力	e. 知識・理解
国語で理解し伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深めようとしている。 ・授業態度 ・課題提出 ・出席状況	目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったりして、自分の考えを深く発展させている。 ・発問評価 ・授業態度	必要な情報を用い相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめている。 ・感想文、作文提出 ・課題、ノート提出 ・定期考査	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、考えを深めている。 ・指名音読 ・発問評価 ・課題の完成度 ・定期考査	言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。 ・音読 ・課題テスト ・定期考査 ・小テスト

## 6. 担当者から

社会を生きるためのリテラシー向上を意識し、「進んで高める、深める」を自分に課していこう。多くの読書で少ない単位数を補うことも積極的にすすめてください。最後の1年を充実したものになるように期待しています。

担当 草住公一